

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA COROLLA AXIO

専用シートカバー取付説明書

1013/1014/1016/1017

Glazzio

SEAT COVER

このたびは「Glazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

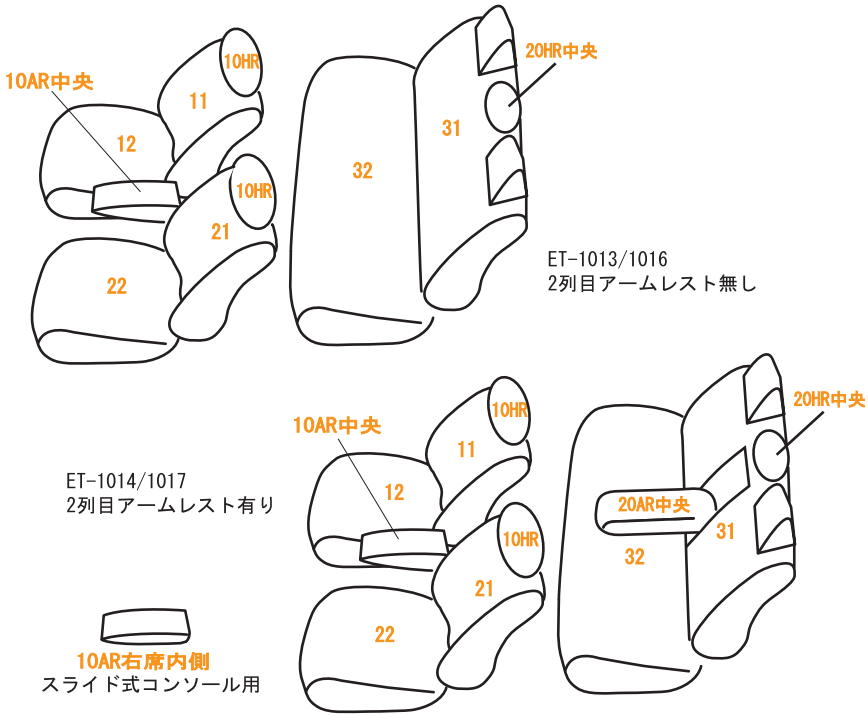
…> 05-20

シートカバーの装着方法

…> 21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット(この車種ではソケット12mmを使用します)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ専用ヘラ(付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー 装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革バンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1** 始めに背もたれ背面からシート裏に回っている生地を外します。生地はシート裏にゴムで引っかけて固定されています。ゴムの固定をほどき生地を外します。



- 4** シートベルトバックルをカバーの加工穴に通します。



- 2** 外した生地をめくり上げると、黄色のサイドエアバッグ用の配線があります。配線はマジックテープで固定されているので、マジックテープを外して、端の方へずらすしておきます。



- 5** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3** カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。
2番で端にずらした、サイドエアバッグの配線に注意して生地を入れ込んで下さい。



7 図はシートヒータ装備車です。○印の部分にシートヒータの配線があります。配線部分を交わして、5ページ6番で入れ込んだ生地を引き出します。※シートヒータが装備されていない車両にも、図のようにカバーに切り込みを入れてあります。



8 カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。シートの付け根部分は隙間が非常に狭くなっています。付け根部分は生地をプラスチック部内側のフチに生地を沿わすように入れ込みます。



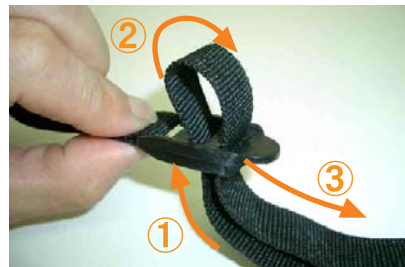
9 カバー前面に付いているベルトを、シート裏を通して背面へ回します。



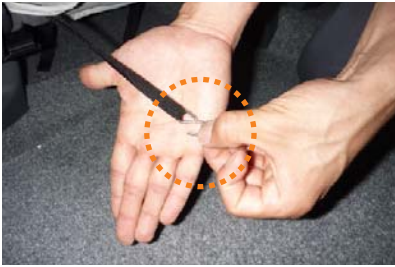
10 ベルトはシート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。



11 シート背面からベルトを引き出します。引き出したベルトを7番で引き出した生地が付いているバックルに通して固定します。



12 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央を通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製系が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますのでご注意ください。



- 13 生地の上に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 14 シート背面は図のようになります。
※図はシートヒーター装備車です。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Point

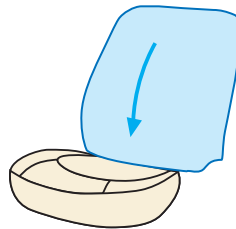


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

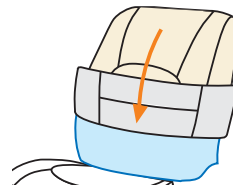
※ベージュシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



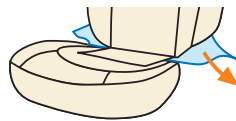
背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせてながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



- 1** 側面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。5ページ1番で外した生地は、めくり上げてカバーの中へ入れ込みます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。サイドエアバッグの配線に注意して、生地を入れ込んで下さい。



- 2** ヘッドレストの台座を取り出します。始めに台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 5** シート背面から生地を引き出します。シートヒーター装備車は図のように配線部分をかわして生地を引き出します。



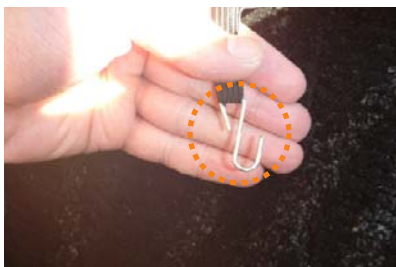
- 3** 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



- 6** カバー側面の生地を、図の①~③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



7 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



10 カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



8 ファスナーを全て閉じたら、ファスナーの先は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



11 S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



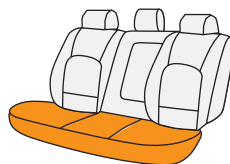
9 8ページ5番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマジックテープで固定します。



12 カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法



※ハイブリッド車とガソリン車で一部シート形状が異なり、固定方法も若干異なる部分があります。



- 1 始めにシートの付け根部分に付いているゴムから、シートベルトバックルを抜きます。



- 4 カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



- 2 2列目座面は、シートを車体から外してカバーを取り付けます。始めに①の矢印位置を意識してシート前側を持ち上げると、前2か所のフックが外れ、次に②の矢印位置のシートを押すと、後ろのフックが外れます。これでシートが車体から外れます。



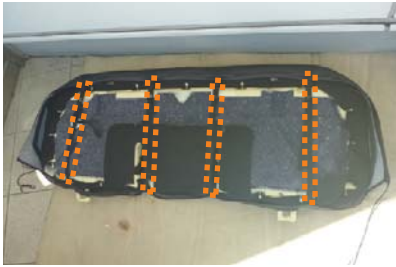
- 5 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 シートは車外へ運び出すと、作業が行ないやすくなります。運び出す際は車体などに傷を付けないようにご注意ください。



- 6 シートの付け根部分にフックがあります。フックをカバーの加工穴に通します。**ガソリン車**のカバーには図の赤矢印位置にマジックテープが付いています。マジックテープは直接シートに貼り付けて固定します。



7 シート裏で前後のベルトを4本固定します。**ガソリン車**はベルトが前後6本あります。6本とも固定します。



10 カバーのラインを整えます。シートは2列目背もたれのカバー装着後に元に戻して下さい。



8 カバー両側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



11 シートを元に戻す際に、シートベルトバックルを通す穴に**7番**で固定したベルトが通っています。ベルトを横にずらしてバックルを穴に通します。



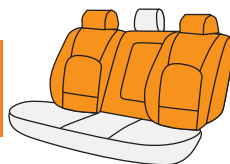
9 もう片側のヒモを作った輪に通します。通したヒモを引くことでシートの下回り部分のカバーが絞られます。ヒモはシートの下回りを絞り込み、結び留めます。



12 10ページ**1番**で外したシートベルトバックルを、今度はカバーに付いているゴムに通して固定します。シートベルトバックル収納部に生地を入れ込みます。カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step 4

...> 2列目背もたれ・アームレストの装着方法



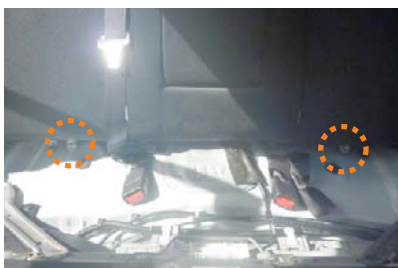
※2列目アームレスト無しの車両は、1～5、8～11、15、22番を参考に装着を行って下さい。



- 1** シートを車体から外してカバーの取り付けを行います。始めにシートベルトガイドに通っているベルトを、ガイドの隙間を通して外します



- 4** シートは車外へ運び出すと、作業が行いやすくなります。運び出す際はシートベルトをかわしながら車体などに傷を付けないように、慎重に作業を行って下さい。



- 2** シート下、2か所に固定されているボルトをソケットレンチを使用して外します。ソケットは12mmを使用します。シート下には似たようなボルトがあるので、必ずシートを固定しているボルトであることを確認して、作業を行って下さい。
ガソリン車は3か所ボルトで固定されています。



- 5** シートベルトのガイドを、プラスドライバーを使用して外します。(3か所)



- 3** ①シートを平行方向に持ち上げます。シートを10センチ程持ち上げるとシート裏のフックが外れるので、②シート上部を手前に引いてシートを外します。



- 6** アームレストをシートから外します。アームレストはシート裏でナットで固定されているので、ソケットレンチを使用して外します。ソケットは12mmを使用します。



7 アームレストを外した図です。



10 シート下のフック部分にカバーの加工穴を通します。



8 カバーの取り付けを行います。ヘッドレストの先端、シート肩口の生地が張るように、しっかりとかぶせます。



11 中央ヘッドレストの台座を取り出します。



9 シート下の角に引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



12 シート裏で上下のベルト6本を固定します。



- 13** アームレスト収納部の生地をシートに馴染ませながら、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 14** アームレスト収納部下側の生地を、アームレストを固定する穴を塞がないように、穴の手前にマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



- 15** シートベルトガイドで生地を挟み込み元通りに固定します。



- 16** 2列目アームレストにカバーをかぶせます。アームレスト側面の片側にプラスチックパーツが付いている方を図のように向けます。その際にカバーの板状のブラフックが付いている方を図の向きに合わせます。アームレストの先端まで生地が張るようにかぶせます。



- 17** アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 18** アームレストの付け根部分でブラフックを固定します。



- 19** プラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



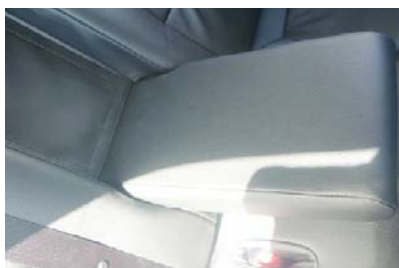
- 22** シートをシートベルトを交わしながら車体に戻します。
カバー側面の生地を、シートと車体の隙間に
入れ込みます。



- 20** アームレストの付け根部分は図のようになります。



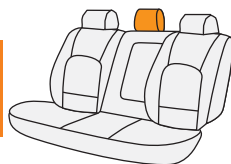
- 23** カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。



- 21** アームレストをシートに戻します。
カバーのラインを整えて、2列目アーム
レストの完成です。

Step 5

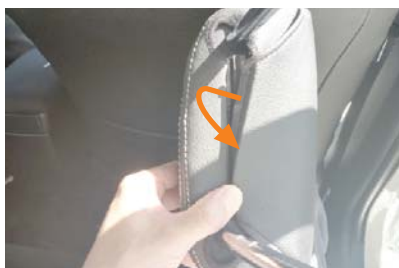
…→ ヘッドレストの装着方法



1 カバーを半分程まで裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張る様にしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でブラックを固定します。
※ブラックの固定方法は15ページ19番を参照して下さい。



4 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



5 2列目中央ヘッドレストは図の矢印方向にヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。後ろ側の角にカバーをかぶせる際は、しっかり生地を馴染ませながら慎重にかぶせて下さい。



6 1列目ヘッドレストと同様にカバーを固定します。
カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。

Step 6

…> 1 列目アームレストの装着方法

MT車用のカバーは付属されません。また本アームレストカバーは固定が非常に難しい作りになっています。車体側に傷などを付けないように慎重にカバーの装着を行って下さい。



- 1** フタ部分がスライドしないタイプのアームレストです。スライド式は18ページからご覧下さい。
アームレスト背面の矢印の隙間から生地を入れ込みます。



- 4** カバーのラインを整えて、1 列目アームレストの完成です。



- 2** フタを開けて生地をしっかりと入れ込みます。



- 5** ※アームレストの形状上、カバーの固定を強くすることが困難な作りになっています。より強固に固定されたい方は、両面テープ等の使用を推奨します。
※両面テープは本製品には付属しておりません。



- 3** フタのラインに合わせてカバーをかぶせていきます。フタの先端に引っかけるようにして固定します。



- 1** スライド式アームレストです。フタ部分を前にスライドさせた状態でアームレストを起こして、フタの裏のネジを5本ドライバーを使用して外します。(丸印部分5か所)



- 4** 1番で外したネジを元に戻します。カバーのラインを整えて、1列目スライド式アームレストの完成です。



- 2** ネジを外すとフタの先端部分が緩みますので、カバーの生地を入れ込んでいきます。カバーは先端に割れ目のような切込みがある方が前です。先端から徐々に側面にかけて生地を入れ込みます。

完成図



1列目



- 3** フタの背面には生地を入れ込む隙間が無いので、生地は入れ込みません。



2列目(2列目アームレスト装備車)



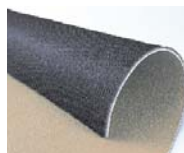
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

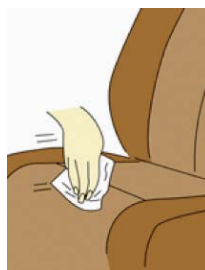
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816